



SESERAGI-MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2009～2010年度 RI会長 ジョン・ケニー

RIテーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ロータリーの未来はあなたの手に

クラブ会長基本テーマ「笑顔で奉仕、楽しい仲間づくり」 会長 山梨一正
副会長 西原克甫 幹事 中山和雄

事務所 三島市大社町17-4
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352
<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

第969回 例会 2009.9.25(金) 晴れ

司会:土屋巧君 指揮:山本章君
ロータリーソング「それでこそロータリー」

例会場 ブク東海三島
TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

せせらぎ三島ロータリークラブ
会長 山梨一正君



こんにちは。当クラブの最大の国際奉仕活動であります、タイ国自転車贈呈式の先発隊が明日より出発いたします。

7年目を迎えたこの事業活動も会員の皆様の理解と協力で順調にその実績を重ねてまいりました。

今回は関係省庁の大臣の方やタイ国駐在大使をはじめ、関係者の方々の多数の出席をいただけたことと期待と奉仕活動の意義が評価されているものと思います。

今回は13人のメンバーが参加していただけることになりました。

メンバーにはその大役を務めていただき、また全員が無事帰国されることを祈るばかりであります。

今回私は諸事情により出席出来ませんが参加していただくメンバーには感謝に堪えません。

さて、この頃のニュースは話題に欠く事はありません。

大リーガー・マリナーズのイチロー選手の大記録も日本人として大いに誇りに思える事でありました。

日本の野球界ではジャイアンツが3年連続のリーグ優勝に王手を掛けています。

また暗い話題も多く心が痛む事件もありますが、例会には笑顔で出席できるように、ロータリアンとしての倫理とマナーを心掛けたいと思います。

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	32/38	84.21%	33/36	86.84%
今回	28/39	71.79%	会員総数	40名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

石井和君、大房君、金澤さん、川村さん、古屋君、宮澤君、望月君、山口雅君、山田君、米山君、渡邊君

スマイルボックス

新井香さん、久保栄子さん、野中信行君: タイ・リサイクル自転車贈呈式に参加させていただき、ありがとうございました。

石井司人君: 先週金曜日から5年目に入る東海大学の講義が始まります。昼の例会は欠席することになりますがメイクアップで頑張ります。

内田憲一君: 父の葬儀には、皆様にお世話になりました。

川本好子さん: 本日より再入会いたします。よろしく願いたします。

杉山隆君: 休みがちですみません。講習が重くなりました。

中村徹君: 19日、米山梅吉記念館40周年記念式典には、米山さん受付ありがとうございました。また、西原副会長には出席いただきありがとうございました。

中山和雄君: 野中団長他タイ自転車贈呈式に参加していただいた皆様、お帰りなさい。お疲れ様でした。

保坂国夫君: 本日も入会の川本好子様をよろしく願います。

矢岸貞夫君: 放置自転車贈呈式には、日本大使も出席され盛大に行われました。野中団長以下出席された皆様、ごろうさまでした。

山梨一正君: タイ自転車贈呈式に参加されました皆様、ごろうさまでした。

卓話

第7回 タイ放置自転車贈呈事業の報告

国際奉仕プロジェクト担当
岡 良森君

9月21日に行われた標記贈呈式に出席してきましたので、その報告をいたします。

当クラブとしての7回目の贈呈式。現地では71回目の贈呈式に、今回、14名の仲間で行って来ました。

今回の贈呈は、チョンブリ県アマタナコンというエリアです。

昨年までの3年間とは少し趣が変わっていました。バンコクから比較的近いということ、贈呈会場が、工業団地内にある施設ということで整然とした感じがしました。また、今回は、現職の駐タイの小町恭士特命全権大使が出席されるということで、近隣ロータリーなど多くのロータリアンの出席がみられ、各団体のスピーチ等も多く、若干大人の為の式典という感じにな

ってしまいました。当クラブ訪問団の団長である野中バスト会長はそうした多くの出席者の前で、スリウォンRCの政岡プロジェクト委員長に通訳のお手伝いをしていただきながらも、挨拶はタイ語で語りかけるなど大変素晴らしいスピーチをされ、小町大使と遜色のない拍手をいただきました。

それでも、各学校を代表して式典に参加してくれた子供達は、例年のように、自転車を貰ったことへの純粋な喜びと感謝の気持ちを私たちに表わしてくれました。式典の後半では小学生組と中学生組の2班が感謝の舞(タイ舞踊)を踊ってくれました。今回、初めて参加した当クラブロータリアンも一様に感動したと感想を語ってくれました。

式典の詳細とバンコクスリウォンRCとの交流の内容をスリウォンRCの事務局の方がCDに纏めてくださいましたので皆さんと鑑賞したいと思います。

式典は、昼の12時頃に終了し、その後、現地ロータリアンと総勢20名で親睦ゴルフを行い(日没で数ホール回れませんでした)、夜にはバンコクで食事をしに行いお開きとなりました。

翌日は恒例のバンコクスリウォンの例会への参加もしてきました。ここでは、ウィム直前会長(現会長は諸事情にて日本に帰国中)から当クラブの長年の事業活動に対し、感謝状が贈られ、根津君が代表して受領してきました。(当クラブも我々の活動のパートナーとしての同クラブに感謝状を贈りました。)今回は、日本からの他のロータリークラブとのジョイントが無かったため2クラブによる親睦例会といった感じでした。(ゲストでお一人神戸西神ロータリーの方がいらっしゃいましたが感心しておられました。)

バンコクスリウォンRCは、現在会員数18名、年間10回の贈呈行事を手掛けておられます。放置自転車のみならず、浄水器や、図書、給食支援など、様々な活動を行っています。活動に係る段取りなど相当なエネルギーをこうした事業に費やしており偉大なクラブという感想を持ちました。ちなみに現在までに現地では、31500台の自転車贈呈を行っておりますが、そのうちの10%(約3100台)が我々せせらぎ三島RCのスポンサーによるものとの紹介もありました。ウィム直前会長は、昨今の日本における経済情勢の中、スポンサーになったいただけるクラブの減少傾向を嘆きつつも、100回、150回、200回と活動を継続していきたいと明るく、かつ力強い意志を表明されておられました。

今回、私は、根津直前国際奉仕委員長による完璧な前段取りの上に乗った形でスムーズに行程を進めることができました。野中団長はじめ同行していただきました当クラブロータリアンの協力により全員が無事に帰国することができました。また、当クラブから頂いた活度補助金により訪問団食事会など楽しいひと時を過ごすことができました。この場を借りて感謝申し上げます。

訪問団

野中信行団長(バスト会長) 兼子悦三バスト会長
澤田稔バスト会長 根津直前国際奉仕委員長
保坂国夫バスト会長 矢岸貞夫君 山口辰哉君 小林勝君
宮澤正昭君 土屋巧君 同婦人 新井香君 久保栄子君
担当:岡 良森

次回例会

次回例会 10月2日(金)

例会時間・例会場変更・三島西クラブとの合同例会
12時30分~みしまプラザホテル
「ガバナー公式訪問」

PHOTO GALLERY

